



心雑音の聴診トレーニングはシミュレータでの学習が最適です。



採血や縫合といった侵襲的な手技は、現場で実施する前に十分練習します。



模擬外来ブースを使って、友人同士で神経診察の練習をしています。



朝の光景です。臨床実習前集中講義の合間を縫った「朝ラボ」が流行(?)しています。



もちろん講義にも活用されています。(写真は2年生の生理学(器官制御系))

学務にもスキルラボ担当者を置いて、学生の学びを大学一丸となってサポートしています。

